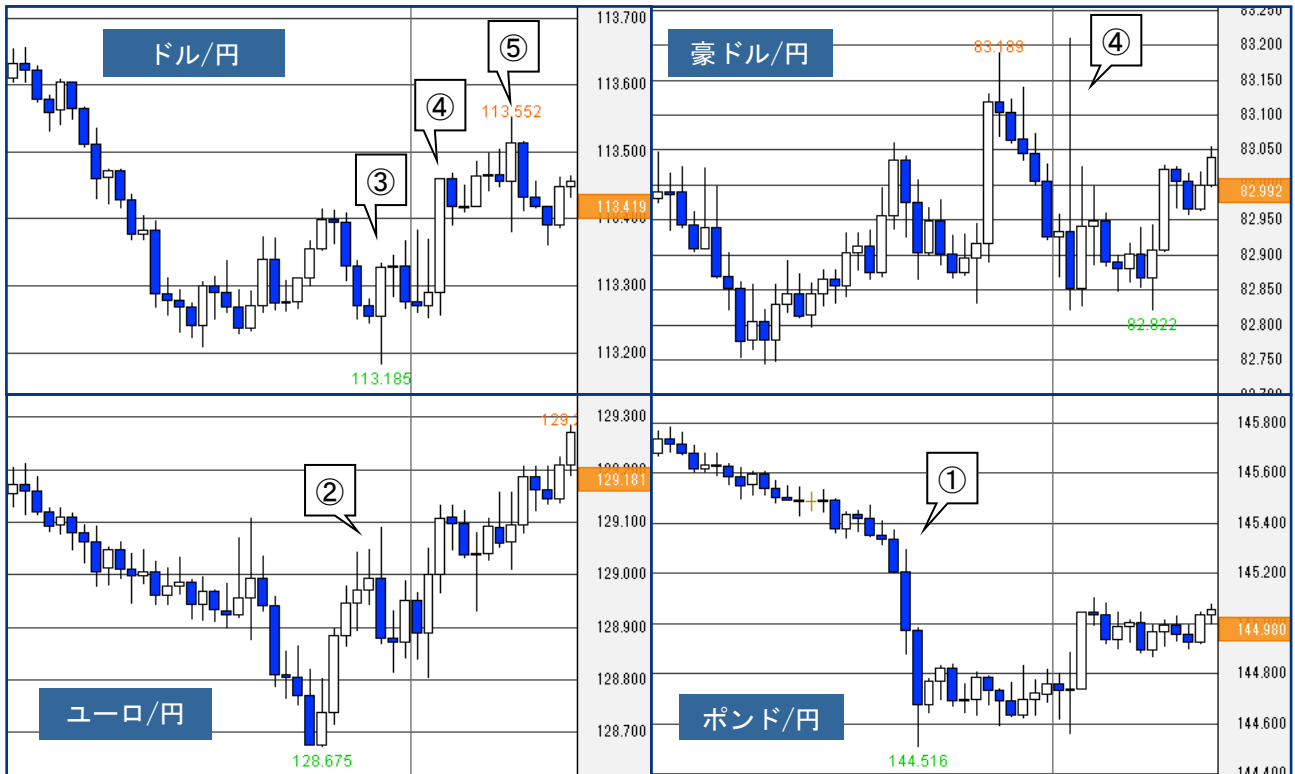


11月30日(金曜日)
ドル/円・豪ドル/円
ユーロ/円・ポンド/円

市場の関心は米中首脳会談へ

29日(木)の為替相場



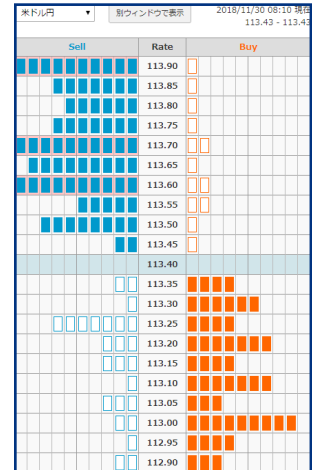
期間: 29日(木)午前7時10分~30日(金)午前6時55分 ※チャートは30分足(日本時間表示) 出所: 外為どっとコム

- ① 英国の欧州連合(EU)離脱=Brexitを巡り、12月11日に予定されている英議会採決への懸念が高まるとポンド売りが強まり、ポンド/円は144.50円台まで値を下げた。なお、報道ではバルニエEU首席交渉官の「今示されている案が唯一取引可能な案」との発言や、メイ英政権と閣外協力を組む民主統一党(DUP)フォスター党首による「首相案が議会を通過しないのは明らかだ」などの発言が伝えられていた。
- ② 独11月消費者物価指数・速報値は前月比+0.1%、前年比+2.3%と共に予想(+0.2%、+2.4%)を下回り、前回(+0.2%、+2.5%)から伸びが鈍化した。
- ③ 米新規失業保険申請件数は23.4万件と予想(22.0万件)に反し前回(22.4万件)から悪化。米10月個人消費支出(PCE)は前月比+0.6%と予想(+0.4%)を上回り前回(+0.2%)から伸びが加速したが、米連邦準備制度理事会(FRB)が重視する米10月PCEコアデフレーターは前年比+1.8%と予想(+1.9%)を下回り、前回(予想値と同じ)から伸びが鈍化。これを受けてドル/円が一時113.10円台まで弱含む場面があった。
- ④ 12月1日に予定されている米中首脳会談を控え、トランプ米大統領が記者団に対し「中国と『何かする』ことで極めて近い状況にある」と発言。なお、「中国側の経済政策の変更と引き替えに、米国が追加の関税賦課を春まで保留するという内容の合意を米中が模索している」との報道も伝わった。
- ⑤ 米FRBが11月7-8日開催分の米連邦公開市場委員会(FOMC)議事録を公表。「利上げがかなり近いうちに正当化されるとほぼ全員が判断」と記されていた他、「さらなる漸進的な利上げという文言変更を検討」「今後数回の会合で修正する必要性が出てくる可能性がある」として、前日のパウエルFRB議長による柔軟なアプローチを示唆した発言を裏付ける内容となった。

29日(木)の株・債券・商品市場

日経平均	豪ASX	上海総合	英FT	独DAX
22262.6 △85.58	5758.416 △33.338	2567.443 ▼34.294	7038.95 △34.43	11298.23 ▼0.65
NYダウ	日10年債	豪10年債	英10年債	独10年債
25338.84 ▼27.59	0.0820% ▼0.0180	2.601% ▼0.019	1.367% ▼0.009	0.321% ▼0.029
米2年債	米10年債	NY原油	NY金	
2.8086% ±0.0000	3.0298% ▼0.0292	51.45 △1.16	1230.40 △0.60	

外為注文情報(ドル/円)



本日の見通し

予想レンジ	ドル/円	ユーロ/円	豪ドル/円	ポンド/円
	113.000-113.800	128.600-129.600	82.500-83.400	144.200-145.400

【ドル/円】

昨日のドル/円は、パウエル米連邦準備制度理事会(FRB)議長が前日に行ったハト派発言を引きずり弱含みで推移。NY市場序盤には、FRBがインフレ指標として重視する米10月個人消費支出価格指数のコア指数(コアPCEデフレーター)の減速を受けて113.10円台に下落する場面もあった。その後やや反発したが、113.50円台で買い戻しは一巡。G20首脳会議を前に徐々に様子見ムードが広がり始めたようだ。G20の注目点は言うまでもなく12月1日に行われる米中首脳会談であろう。各種報道によると、米国が中国側の譲歩と引き換えに對中関税の引き上げを遅らせるという「停戦」の可能性が協議の焦点とされる。首脳会談の評価を最初に行うのが週明け3日の東京市場になる事を考えると、本日については、市場の動意は限られる公算が大きい。ドル/円は113円台でのみ合いが続きそうだ。

執筆者: 神田

本日の注目イベント

※注目度が高い順に「◎」「○」「無印」で表示 日本時間での表示

日付	時間	注目度	経済指標、イベント等	前回発表	市場予想
11/30(金)	10:00		(中国)11月製造業PMI	50.2	50.2
	10:10		(日)日銀国債買入れオペ(5-10年、10-25年、25年超)	-	-
	16:00	○	(独)10月小売売上高指数(前月比)	+0.1%	+0.4%
	16:00		(独)10月輸入物価指数(前月比)	+0.4%	+0.4%
	19:00		(ユーロ圏)10月失業率	8.1%	8.0%
	19:00	○	(ユーロ圏)11月消費者物価指数HICP・速報値(前年比)	+2.2%	+2.0%
	19:00		(ユーロ圏)メルシュ欧州中銀(ECB)専務理事、講演	-	-
	21:45		(ユーロ圏)クーレECB理事、講演	-	-
	23:00	○	(米)ウィリアムズ米ニューヨーク連銀総裁、講演	-	-
	23:45		(米)11月シカゴ購買部協会景気指数	58.4	58.5
	--		G20首脳会議(ブエノスアイレス、12月1日まで)	-	-
12/1(土)	--	◎	米中首脳会談	-	-

※発表時刻は予告なく変更される場合があります。また、予定一覧は信頼性の高いと思われる情報を元にまとめておりますが、内容の正確性を保証するものではありませんので事前にご留意くださいますようお願いいたします。

本レポートは、投資判断の参考となる情報の提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的として提供するものではありません。投資方針や時期選択等の最終決定はご自身で判断されますようお願いいたします。また、本レポートに記載された意見や予測等は、今後予告なしに変更されることがございます。なお、本レポートにより利用者の皆様に生じたいかなる損害についても、株式会社外為どっとコム総合研究所ならびに株式会社外為どっとコムは一切の責任を負いかねますことをご承願いたします。

Copyright©2018Gaitame.com Research Institute Ltd. All Rights Reserved. www.gaitamesk.com